



2019.4
NO. 97

キャンピング ひょうご

編集発行：兵庫県キャンプ協会 [HYOGO CAMPING ASSOCIATION]

キャンピングひょうご No.97

2019年度 総会の開催のおしらせ

(2019年度 研究助成事業の受付開始)

兵庫県キャンプ協会会長 高見 彰

2019年度の総会を下記要領にて開催します。研究助成事業審査会も開催、希望者はどうぞ申請ください。総会の構成員は正会員70名(個人61、9団体が登録)ですが、一般会員もオブザーブ出席が可能です。正会員には今回、出欠葉書が同封されています。期日までにご返送下さい。正会員の方へは本案内が開催告知となります。

総会前日には恒例、交流研修会(BUC)を開催。新しい体験、野外あそびと夜ねキャンプを実施。ぜひご参加お楽しみください。宿泊して翌日、総会参加が可能です。参加者、総会出席者には、兵庫県協会30周年グッズ(特製マグカップ & 記念冊子)をお渡しします。

◎ 日 時：2019年5月12日(日)10:00~12:00 (9:30より受付)

◎ 会 場：OAAはりまハイツ 会議室 ☎079(424)3846

加古川市加古川町大野(JR加古川線 加古川駅の次の日岡駅下車徒歩10分)

<http://www.harima-heights.com>

◎ 議 題：・2018年度事業報告、会計報告 ・2019年度事業計画、予算計画(案)他
・2019年度研究助成事業審査(2018年度研究事業報告)

◎ 研究助成事業について(1件5万円、2件まで) *申請は兵庫県会員のみ
キャンプ、野外活動の新たな展開や充実に資する研究や事業が対象。総会での提案(プレゼン)の後、出席者(含オブザーバー)の投票で決定。(翌年総会で成果報告が必要)
*5月7日(火)事務局必着にて。様式は協会HPからダウンロード又は事務局まで。

◎ 総会出席お申込み受付：5月8日(水)迄に(正会員葉書は必着)

一般会員出席者は事務局まで、お名前、会員No.をTel、メールにてご通知下さい。

*正会員の方ご注意! : 2年続けての通知なし欠席者は自動的に正会員資格を失います。

(総会前日BUC) お楽しみ キャンプ実践講座

募集中!!

総会前日、恒例BUCプロ。アウトドアで「体験・体感」しながら楽しく学べるイベント!!

5月11日(土) 14:30受付開始

第一部『野外あそび&アクティビティ-20連発』 15:00~17:00

外あそび、集団あそびのオンパレード! ひたすら遊びっぱなしの2時間です。持ち寄り&飛び入りチャレンジも大歓迎! 初体験ものが楽しめる!!!

第二部『スペシャリストに学ぶ、夜のシェアリングネイチャー』 19:00~21:00

夜ならではのシェアリングネイチャー(ネイチャーゲーム)を体験。

専門家によるナイトプログラムのテクニックと真髄を感じましょう。

参加費(当日):日帰り(夕食付き) 2,000円、宿泊(夕・懇親・朝食付き) 4,500円

*実践講座：5月8日(水)までに事務局まで電話、FAX、メールにて受付ます。

(公社)日本キャンプ協会公認 2019年度

主催：兵庫県キャンプ協会



キャンプインストラクター資格取得講習会

— スタンドアートを大切にしたい安全で楽しいキャンプ —

キャンプとは何か、なぜキャンプをするのか、指導者の立場でその基本と理念を押さえながら、キャンプを楽しむ基本スキル、求められる危機対応や安全管理についても体系的に学びます。指導者を目指す方にとっては、チャレンジ必須の講習会です。希望者は、講習終了後の検定筆記試験で、(公社)日本キャンプ協会認定、キャンプ・インストラクター資格が取得(費用別途)できます。

日時 2019年6月23日(日)10:00~16:30、6月29日(土)10:00~30日(日)~15:30(1泊2日)

会場 OAAはりまハイツ(加古川市日岡山 <http://www.harima-heights.com/>)

内容 キャンプ理論、基礎実技、応用実技計20時間を講習(下記講習日程参照)
 ※終了後の検定試験合格者は日本キャンプ協会認定のキャンプインストラクター資格が取得可(費用は別途)

持ち物 筆記用具、活動しやすい服装、タオル、マイカップなど個人装備、保険証等
 (実習の材料・用具器材は主催者で用意。宿泊は施設和室、詳細は1日目にご案内)

対象 定員20名程度
 学校や地域、職域また青少年団体をはじめ、教育・福祉活動に従事する方、それをめざしている方。上記の趣旨、内容に興味・関心のある方(資格申請は18歳以上の方)

参加費 14,500円(講習用専門テキスト、宿泊費、3日間(自炊含む5食)の食事費、保険料含む)
申込み 氏名、性別、住所、電話No.、年齢、勤務先又は学校名を明記、メール又はFAX・郵送にて兵庫県キャンプ協会まで。参加費納入をもって正式受付とします。(※6月17日(月)締切)

その他 資格取得(希望者)：検定申請の費用は15,000円。最終日に別途徴収。
 (申請費用には受験料、公認料、登録料、入会金、初年度会費等が含まれます)

参加費振込口座・三井住友銀行神戸駅前支店 普通No.7549534

・ゆうちょ銀行：14250-276351 いずれも名義は兵庫県キャンプ協会

・キャンセル料：6月15日(土)以降5,000円。前日以降は全額になります。

講習日程	1日目 6月23日(日)	2日目 6月29日(土)	3日目 6月30日(日)
9:30	受付	9:30 受付	7:30 起床 洗面
10:00	開講 オリエンテーション	10:00 ●キャンプ生活技術<実技>	朝食(野外炊さん)
10:30	●キャンプの特性<理論>	・テント設営	9:30 ●キャンプの安全<理論>
	・目的と意義	・ロープワーク	・安全の考え方
	~キャンプとは何か~	・野外炊さん(昼食)	・安全管理の実際
	・今日社会とキャンプ	~備品の扱い~	・リスクマネジメントの基本
	~なぜキャンプ?~	●キャンプでの諸活動	12:00 昼食 休憩
12:00	昼食 休憩	<実技>	13:00 ●キャンプの安全<実技>
13:00	●キャンプの指導<理論>	13:00	・ファーストエイド
	・インストラクターの役割	・野外ゲーム	・危険予知とその対処
	・キャンプカンセリク	・様々なアクティビティ	14:30 講習修了
	・コミュニケーションスキル	・自然観察...他	●試験・諸手続き
	~キャンプ指導者のあり方~	●キャンプの対象<理論>	(資格取得希望者のみ)
	(交流タイム含む)	16:00	15:30 解散
16:30	終了	18:00 夕食	*天候等による変更有
		19:00 ●交流アクティビティ<実技>	
		20:30 入浴 就寝	

*お申し込みお問い合わせは

兵庫県キャンプ協会 ☎/FAX 078(333)7677 E-mail:hyogo@camping.or.jp

650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3 兵庫県民会館8階 OAA気付 まで

『冬の味覚を楽しむデイキャンプ2019』

2月17日(日) 垂水スポーツガーデン (会員交流事業)

冬の味覚の山の幸、海の幸を取り集めて野外調理の技を競う、会員交流事業「冬の味覚を楽しむデイキャンプ」。明石海峡大橋を望む神戸市垂水区の平磯公園内で開催しました。野外調理指導者のこだわりで毎年メニューが変わります。今年も新メニューが登場しました。家族参加含め20名が参加しました。

【当日の献立】

(瀬戸内より)焼きガキ、ハマチのたたき、煮ナマコ
 (相生より)鳥の燻製、海鮮スパゲッティ
 (北播磨より)冬野菜スープ
 デザートはわらび餅



まず、兵庫県協会が誇る小西巧さんの一斗缶ストープで、火おこしからスタートです。体を温めようと、北播磨の岩津ネギ・白菜・ごぼう・タマネギの冬野菜で、ブイヨンスープからスタートです。

続いて、家島の漁師さんの間で好まれるという、ナマコをメバルの煮汁で煮込んだ煮物が登場し、参加者を喜ばせました。

参加者の方からは、自家製の餃子とラー油の差し入れが出てきてみなさんその味に感心しきり！ご出身の中国に山椒の利いたラー油があって、これが刺身につけてもよし、燻製につけてもよしのスグレモノでした。

そのあと手早く炭火がバーベキュースタンドに準備され、焼きガキが登場。大粒の白い身から磯の香りがしてたまりません。トロ箱に用意された大量の牡蠣も瞬間に殻の山になっていきました。

続いてハマチのタタキに舌鼓を打ち、カモ肉のローストにも手が伸びます。明太子スパゲッティ、きのこベーコンのスパゲッティが登場するころには、皆さんご満腹のご様子。最後はあっさりとりわらび餅で締めとなりました。

会員の親睦を深めた楽しい一日でした。来年の“冬の味覚を楽しむ”もご参加、お待ちしております。(朝倉)

【キャンプコラム】

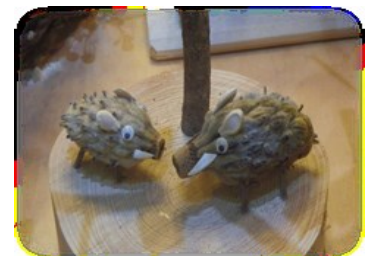
『自然活動における工作づくり』 (兵庫県キャンプ協会 副理事長 新庄 和文)

野外活動におけるプログラムには、自然を体感するプログラムがいくつかあります。自然観察、アウトドアクッキング、自然工作…。今回は、自然工作について考えてみます。

自然工作とは、自然素材を使用した(松ぼっくり、ドングリ、蔓…)工作のことです。季節に合わせた工作や素材を生きものに見立てた工作など、参加者にとって魅力あるプログラムが提供できるものです。自然と接する機会が少ない現代の子どもたちに自然にあるもの(草花、木、石、貝など)を使って工作をすることで、より自然を身近に感じるきっかけの一つとして実施してほしいプログラムのひとつです。

今まで何気なく見逃していた草花に目を移したり、季節を感じたりしながら自然を知ることにつながると思います。「想像力」や「工夫」の結果を直接、手に取り確認することができることで創造し工夫することの楽しさ、奥深さを知ったり、自然色の持つあたたかさを感じるられることでしょう。

併せて、自然へのやさしさやおもいやりも育っていく体験活動です。



タイサンボクのウリ坊の兄弟



クリスマスリース

キャンプインストラクター講習会報告

主催：神戸市立自然の家 共催・協力：兵庫県キャンプ協会

実施日：2月16日(土) 神戸市青少年会館、22日(金)～24日(日) 神戸市立自然の家

今回のキャンプインストラクター講習会は1日と1泊2日のコースと2泊3日のコースで神戸市青少年会館(神戸市中央区)と神戸市立自然の家(神戸市灘区)で実施しました。

参加者は1日と1泊2日コースが5名、2泊3日コースが7名。大半は県内の方々でしたが中には北海道からのご参加の方もいらっしゃいました。1日コース・2泊3日コースの初日は目的や意義といった「キャンプの特性」と人・自然の理解といった「キャンプの対象」などの講義を中心に行いました。2泊3日の2日目は1日コースの参加者5名の方が合流し、実技を多く取り入れた講習を進めました。野外炊飯やロープワーク・危険予知トレーニング、夜にはナイトハイクへ出かけ、日本三大夜景の1つ、神戸の夜景を六甲から見下ろすというお楽しみを体験、星空観察なども行いました。講義ではインストラクターの役割やキャンプカウンセリングといった「キャンプの指導」や安全の考え方・安全管理の実際といった「キャンプの安全」を行いました。今回の講習会全体を通して、参加者同士が意見を交わし、交流を深めることで、今後の意欲を高めることができました。

神戸市立自然の家(六甲山)ではここ数年、2月の時期にこの講習会を開催しています。学生さんの受講生が多い時期でしたが、最近は年代も広く受講生も多様です。この時期の六甲の自然も、なかなかの味わいです。(冨田)

【受講生の感想から】

☆実技も理論も詳しく説明があり、指導者になる自分にとって非常にありがたかったです。

テキストの内容も理解でき、またテキスト以上の内容(体験談)も知ることができました。

☆普段とは違ったやり方や、教え方を知ることができたので勉強になった。キャンプを通して、子ども達だけではなく、幅広い年代に様々なことを教えていきたいなと改めて感じた。

☆とても勉強になったし楽しかったです。これからのボランティア活動に繋げて参加者さんにより楽しく、多くのことを体験、経験してもらえるように頑張りたいと思います。

☆全体を通して知らないことが多く、学びの多い場でした。



告知

創立 30 周年の記念グッズ<特製マグカップ> 今後の主催事業や行事の参加者(人数)へ先着で配布します。赤(エンジ)、青の2色があります。事務局へ直接も可(その際は会員証提示) お近くお立寄りの際はどうぞ。

【編集後記】

今年度より編集担当をします新井と言います。兵庫県キャンプ協会の情報を分かりやすくお伝えするよう頑張らせていただきます！乱筆乱文ではありますがどうぞよろしくお願いいたします。(K.A)

兵庫県キャンプ協会事務局

〒650-0011 神戸市中央区下山手通 4-16-3 兵庫県民会館 8 階
OAA 気付
TEL/FAX 078(333)7677
HP = <http://hyogo.camping.or.jp/> E-mail = hyogo@camping.or.jp

※すべてのプログラムの問い合わせ先です